

教育心理学ゼミ

教育心理学ゼミの目的

教育心理学の理論や研究知見をもとに、教育という事象を科学的に把握し、より良い実践へとつながるような知見を得ることを目的としています。

私たちと教育のかかわり

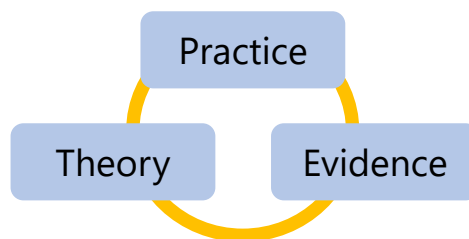
- 学校教育はもちろん、親になって子どもを育てたり、仕事で上司になって部下を育てたりするなど、**教育というトピックは多くの人にとって生涯関わりの深いもの**と考えられます。



- これまで受けてきた教育と、これから自分が実践する教育について、**心理学の見地から深く考えてみませんか**。皆さんの成長や学びのために、教心ゼミという場所を上手に活用して欲しいと思います。

教育を分析する視点の獲得

- 実践なき理論は空虚であり、理論のない実践は無謀と言われます。また、エビデンス（データ）のない教育は、行う側と受ける側の双方にとってリスクです。ゼミでは、**これら3つを結びつけて教育について考える視点の獲得**を目指します。



- 卒業研究では、アルバイトやボランティアにおける**自身の教育実践や学習指導を対象にした研究**を行う学生もいます。

ゼミにおける学習の進め方

- ゼミでは、**自己調整学習の確立**（詳細は授業で）が求められます。その過程においては、**他者との関わり**を重視します。

文献を読み、知識を効率的にインプットする

ゼミ発表等で、他者に伝えるようにアウトプットする

学修・研究の方向性の確認と、次にすべきことを明確化する

他者と議論し、フィードバックを受ける



- 学生が上記の学習サイクルを円滑に循環させることができるように、教員は学習環境や関係性づくりの面で支援します。
- 効果的な学び方や、他者に情報を伝える際のわかりやすい教え方などは、社会人になっても有益なスキルです。学生時代に、教育心理学の理論的な背景をもとに一緒に学んでみませんか？

